

望ましい営農型太陽光発電に関する検討会 開催要領

令和7年5月29日

1 趣 旨

営農型太陽光発電は、2050年ネットゼロの達成のみならず、農業者の所得向上や地域活性化に資し得る取組であるが、不適切な事例も散見される中、全ての取組を農山漁村にとって有益な地域共生型の取組へと誘導していく必要がある。

こうした中、今後導入を推進する価値のある「望ましい営農型太陽光発電」の考え方を具体的に整理するため、有識者等の意見を幅広く聴取することを目的として、「望ましい営農型太陽光発電に関する検討会（以下「検討会」という。）」を開催する。

2 検討会の招集

検討会は、農林水産省大臣官房技術総括審議官兼農林水産技術会議事務局長が招集する。

3 運営・構成

- （１）検討会は、原則として非公開とする。
- （２）検討会は、別紙に掲げる委員により構成する。検討会は、必要に応じて委員以外の者を出席させ、意見の表明や説明を求めることができる。
- （３）配布資料及び議事概要は原則として公開する。ただし、検討会において非公開とすることが適当であると認める資料については、この限りではない。
- （４）検討会の事務局は、農林水産省大臣官房環境バイオマス政策課再生可能エネルギー室において行う。

別紙

望ましい営農型太陽光発電に関する検討会
委員名簿

(令和7年5月29日現在 敬称略 五十音順)

氏名	主要現職
石井 雅久	国立研究開発法人 農業・食品産業技術総合研究機構 農村工学研究部門 資源利用研究領域 地域資源利用・管理グループ グループ長
伊藤 俊彦	株式会社ジェイラップ 代表取締役
稲垣 照哉	一般社団法人全国農業会議所 専務理事
加藤 洋一郎	東京大学大学院 農学生命科学研究科 農学国際専攻 教授
椿 茂雄	株式会社匠瑤おひさま畑 共同代表取締役 /市民エネルギーちば 共同代表取締役
馬上 丈司	千葉エコ・エネルギー株式会社 代表取締役